

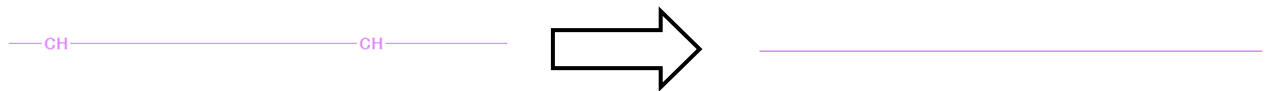
Q 単線の用途記号を非表示にしたい

A1 [用途の設定]で編集します

A2 [用途記号の一括削除]で編集します

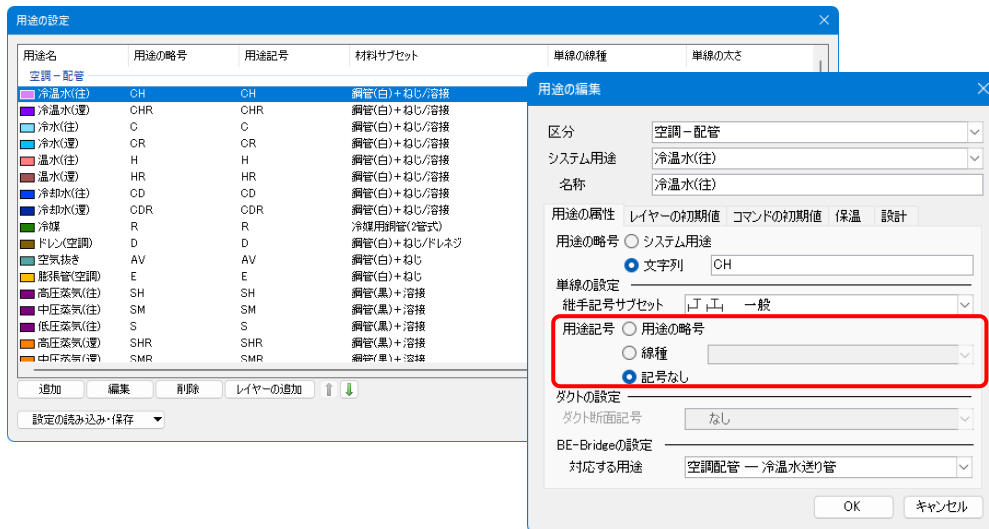
A3 [用途記号の編集]で編集します

単線の用途記号を非表示にするには、3通りの方法があります。[用途の設定][用途記号の一括削除]で編集すると、すべてのビューに反映されます。[用途記号の編集]で編集すると、編集をしたビューごとに反映されます。



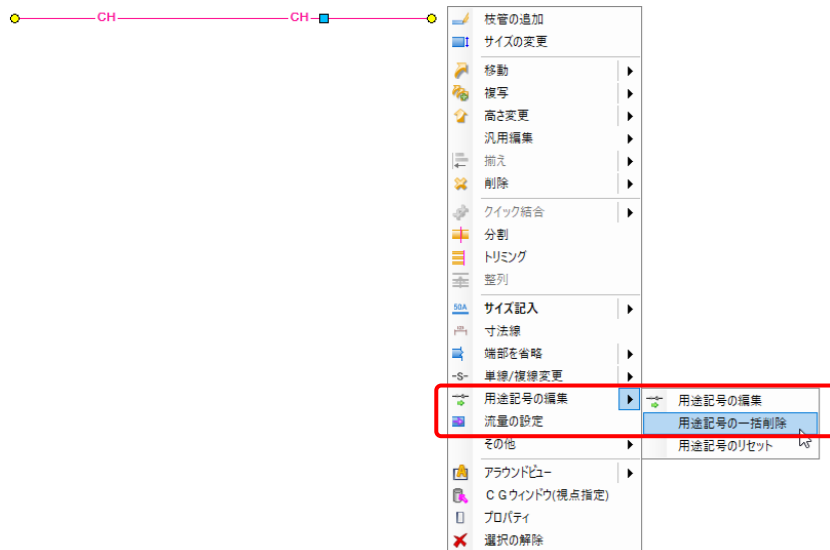
▼A1 [用途の設定]で編集します

[配管]/[ダクト]タブ-[用途の設定]で用途に対する略号を「記号なし」にします。
すべてのビューで非表示になります。



▼A2 [用途記号の一括削除]で編集します

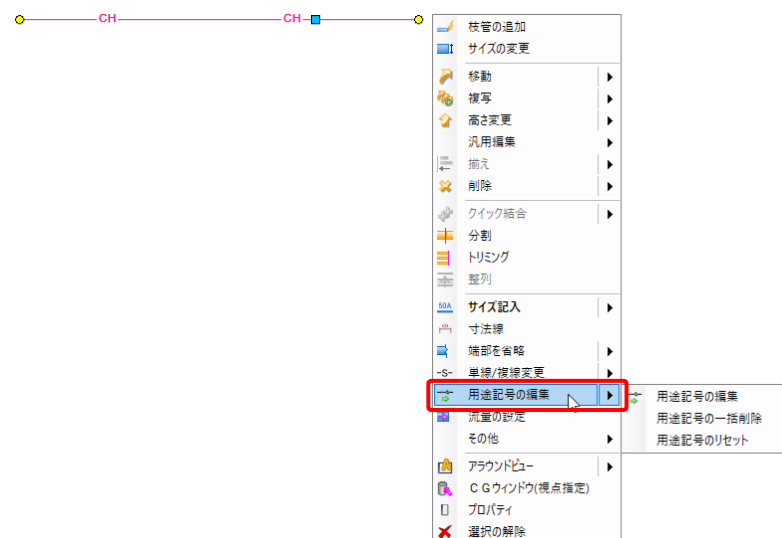
ルートを選択し、コンテキストメニューの[用途記号の編集]-[用途記号の一括削除]をクリックします。
すべてのビューで非表示になります。



▼A3 [用途記号の編集]で編集します

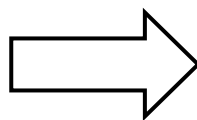
ルートを選択し、コンテキストメニューの[用途記号の編集]をクリックします。

1



2

リボンもしくはコンテキストメニューから「削除」を選択します。選択したルートの用途記号に削除ハンドル(茶色)が表示されます。このハンドルをクリックすると、用途記号は現在のビュー上でのみ非表示になります。

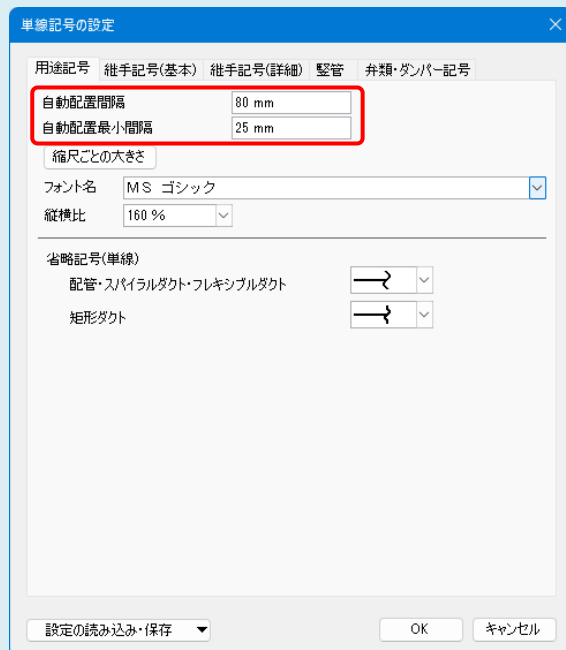


●補足説明

[配管]/[ダクト]タブ-[用途記号の編集]横の[▼]-[用途記号のリセット]をクリックし、ルート指定すると、用途記号の編集内容をリセットし、設定している記号と配置間隔で用途記号を再表示することができます。

用途記号は、[用途の設定]で設定します。詳細はFAQ「[用途記号の文字を変更したい](#)」を参照ください。

配置間隔は[配管]/[ダクト]タブ-[その他の設定]-[単線記号の設定]をクリックし、[用途記号]タブ-[自動配置間隔]、[自動配置最小間隔]で設定します。



●補足説明

[設計モード]ではルート作図時に、リボン内の[用途記号]のチェックを外すと、用途記号を非表示にしてルートを作図することができます。

